

# 竜ヶ池 だより

第4号

【発行】

社会福祉法人 成光苑  
吹田竜ヶ池ホーム  
吹田竜ヶ池ホームス

住所／吹田市原町3丁目21番25号

発行責任者／佐藤裕之

発行年月日／令和3年9月1日



## 目次

2020年度事業報告	• • • • P2
2021年度事業計画	• • • • P3
特養通信	• • • • P4
デイサービスタイムズ	• • • • P5
ココリス	• • • • P6

一年越しの東京オリンピック。私は自宅にこもリテレビ観戦をさせていただきました。新しい競技もあり、ルールもわからぬこともありました。が、多くの感動・勇気をいたしました。

仕事でも新たな挑戦や想定外の出来事が起こり、それぞれのドラマが生まれると感じながら、無事事業が遂行できると良いのですが、そんな簡単に計画通りには行かないものです。令和三年度は、吹田竜ヶ池ホームもココリスも第三者評価を

受審します。評価を受けたことで、出来ていること、出来ていないことを知り、次の課題やそのステップアップにつなげ、更なるサービスの質の向上につながる大きな財産となります。「福祉は人々」と言われるよう、「信頼される人財を育成し、より質の高い福祉サービスの実現に向けて、職員一同頑張ってまいりますので、関係機関、ご利用者、ご家族のみなさま、今後とも暖かいご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



吹田竜ヶ池ホーム施設長

佐 藤 裕 之

## 法人理念

- 個人の尊厳を旨として、その人にふさわしい最善のサービスの提供に努める
- 地域に開かれ、愛され、地域福祉の拠点となる施設経営を目指す
- 専門的知識、技術の研さんと努め、誇れる施設を目指す

# 令和 2 年度 事業報告

## 確実、効果的かつ適正な事業経営

在宅サービスの実績向上に向け、毎月会議で議論し、度々営業努力を重ねました。訪問介護事業については、**ヘルパーを増員**し、補強を行うことで稼働率の向上を図りました。

特養・短期入所生活介護の運営安定と合わせ、地域支援専門員の役割を兼務させることで地域の相談体制を強化することを目的とし、**生活相談員経験のある職員 1 名を追加配置**し、特養・短期の相談援助業務を強化して安定的な経営を目指しました。

## 福祉サービスの向上

福祉のAI、最先端福祉機器等に着目し、バリアフリー展や福祉医療専門展示会等視察のうえ導入を検討しパートナーを増やすなど、ご利用者満足度を向上させることを目標と掲げておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響でバリアフリー展への視察が行えず、導入の検討を実施することができませんでした。



## 人財確保と育成・定着

### 地域の学生へのアプローチ

吹田竜ヶ池ホーム実習マニュアルに沿って、大阪保健福祉専門学校並びに近畿社会福祉専門学校からの実習生を受入れ、実習から就職に結びつけるよう積極的に受け入れ態勢を図りました。直接的な採用に結びつけることができませんでしたが、コロナ禍で受入れ施設が少ない事情から、学校からの相談等を積極的に受け、感染症対策への工夫などを共有しながら実習先の確保に努め、**学校との信頼関係の構築・強化**を図りました。



### 組織風土の改善と人財定着

会議の再編成による**業務の効率化・省力化**や、勤怠管理ソフトの導入による勤務管理の負担軽減を図りました。

施設長も積極的に現場スタッフとコミュニケーションを取る等、施設全体での**情報収集・共有能力を高め**、各部署の課題早期解決に努めました。

### 外国人留学生へのアプローチ

令和 5 年度に**ベトナム人留学生が正規職員介護福祉士(介護職員)として採用できるように**、課題を明確にし、外国人労働者の環境改善を図りました。日本語教育の時間確保、変則勤務のトレーニング等を個々の課題に応じて取り組むことで、一人の介護スタッフとして業務を任せることができる留学生もあらわれるようになりました。しかし、緊急時の対応や申し送り等、コミュニケーションや記録業務を苦手とする課題も残り、引き続き取り組んで行きたいと思います。

### 介護スタッフの資格取得支援

吹田市介護資格取得助成金を活用し、**合計 6 名が実務者研修を修了**しました。

喀痰吸引研修は新型コロナウイルス感染症の影響で病院実習が延期となりましたが、1 名が研修を修了することができました。

# 令和3年度 事業計画

## 確実、効果的かつ適正な事業経営

- 在宅サービスの実績向上に向け、毎月の会議で目標未達成事業を早期に改善できるよう情報共有し、改善を図ります。

- 感染症対策の強化・BCP計画の策定**により、事業の休止やクラスターの発生を予防します。また、そのために必要な設備・備品・消耗品の十分な確保を行います。



## 人財確保と育成・定着

- 公的助成金を活用しながら、人財の育成・定着を図ります。また、これにより職場環境を整え、人財の確保につなげられるよう取り組みます。

- 1・2期生のベトナム人留学生の卒業を控えているため、住居並びに賃金等環境整備し、スムーズに令和4年度に介護福祉士として採用できるよう入念なアプローチを行います。

- 働きやすい環境づくり**のため、会議の開催頻度や議題の設定の工夫により会議時間の短縮を図ります。

- 施設長による部署巡回を継続して行い、ご利用者・スタッフとのコミュニケーションを図るとともに、現場との意思疎通の距離感・労働環境の改善に取り組みます。



## 福祉サービスの向上

- 第三者評価**を10月に受審し、第三者評価機関のコメントを参考にすることで、事業の強み・弱みを理解し、改善・公表を行うことでサービスの質の向上を図ります。



## 法人(施設)の特性を踏まえた取り組み

- 地域との連携、災害時の**福祉避難所**としての受け入れ体制の整備を行います。また生活困窮者自立支援法に基づく**中間的就労の受け入れ体制**を維持します。

- ボランティア事業、サロンや教室等、地域福祉の推進・参加協力に努めます。

- 社会福祉法人等利用者軽減制度の適用や大阪府指定就労訓練事業等への貢献を図り、地域の**社会的な援護を要する人々への支援**を積極的に行います。

- 引き続き留学生への支援を行い、国際交流の強化を目指します。

- 吹田竜ヶ池ホームBCP(事業継続計画)に新型コロナウイルス感染症の項目を追加し、災害時の対応に加えて**新型コロナウイルス等の感染症予防対策を徹底**します。



# 特養通信

## ～写真付きの「お便り」を家族に届ける～

緊急事態宣言中、施設での面会を制限させて頂き、オンラインでの面会が中心となりました。以前のようにご家族様がご入居者様と顔を合わせて面会することが難しくなっていて、さみしい思いをさせてしまっていると感じ、写真付きでメッセージカードを配布させて頂くサービスを行っています。ご家族様からは喜びの言葉を多く頂いており大変感謝しております。新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため、イベントやレクリエーション等、集団で非日常を体験して頂くことが難しくなっている中、日常生活の中でその人らしさや笑顔が見られる瞬間を大切にして、これからも笑顔で過ごして頂けるようにしてまいります。



## 施設での食事について

季節を感じていただける季節メニュー、毎月1日に赤飯、色ご飯、松花堂弁当、面前調理など、「見て季節を感じる」「食べて旬を感じる」ことができるメニューで日々の食事を楽しんで頂いています。食事形態は、普通食、軟菜食、ムース食、ミキサー食などご利用者様のお体の状態に応じて提供させて頂いております。



普通食



軟菜食



ムース食

# デイサービスタイムズ

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の予防のため地域との交流や歌のプログラムを大きく制限することとなり、プログラムの大幅な見直しや感染症の発生状況の情報収集・発信に奔走する年となりました。その教訓を活かし、令和3年度は安心してみなさまに通って頂けるよう、そして楽しんで頂けるように努めてまいります。

## 地域密着型通所介護<つばさ>

### 地域とのかかわりを大切に

昨年度から不定期ではありますが、上山手郵便局さんの表のギャラリースペースにご利用者のみなさまの作品を展示させて頂いております。今年度は 10/22からの2週間の展示予定です。お立ち寄りの際はぜひご覧になって下さい。



### おしゃれしませんか？

ネイルシールのサービスを再開しました。サービスを受けられた方々には大変好評を頂いております。担当スタッフの勤務状況での開催のなるため不定期ですが、興味がある方は遠慮なくご相談ください。

## 認知症対応型通所介護<あおぞら>

### 竜ヶ池農園は好調です！

令和2年度はたくさんの作物が実り、ご利用者のみなさまにも持つて帰って頂くことができました。感染症予防のために頻繁に建物の出入りはできず、参加回数は少なくなってしまいましたが、収穫した際のみなさまの充実した表情を見て、いつまでも続けていきたいと思いました。



昨年度は立派なカブが！

農園育成日記



進んで行える日課と一緒に見つけていきます！

### 在宅生活の継続を支援します

デイサービスでやりがいを見つけて楽しく帰宅して頂くのはもちろんのこと、今年度は介護方法や生活の様子等について、ご家族様や介護者様との情報共有をさらに強化し、デイサービスがその人の生活の一部として、認知症があっても今まで通りの生活を送れるように支援していきます。

# ココリス案内



## 児童発達支援(個別療育、小集団療育)

法人内の愛育園や地域から10名のお子さまがご利用されており、ご家族や保育園、幼稚園等と連携しながら、一人ひとりの発達に合わせたプログラムを提供しています。保育士や臨床心理士などを中心に、思いっきり身体を動かすあそびや感触あそび（かたくり粉粘土や色水あそび）などの療育活動の中で、自分で出来る力を育み、自信へ繋げながら「生きる力」の基礎を身につける支援を行っています。

## 生活介護

現在、それぞれの障がい特性に合わせ、2つのグループに分かれて活動しています。

### ひだまりグループ

男性8名、女性11名の方がご利用されています。曜日によってご利用者も違いますが、共同で製作をしたり、レクリエーションを実施し、交流を図りながら笑顔の時間を提供しています。

### あおぞらグループ

男性8名の方がご利用されており、午前中は屋外活動（散歩、畑作業、地域清掃など）、午後は電気柵の部品の組み立てなどの軽作業に取り組んでいます。若い男性のご利用者が多く、活気にあふれ、ワイワイと楽しく活動に取り組んでいます。

## お知らせ・お願い

新型コロナウイルス感染予防に当たり、皆様にもご協力を頂きありがとうございます。施設でも行政や近隣の流行情報などをもとに隨時対応の工夫を行い、よりよい選択を行えるよう取り組んで参ります。つきましては、対応方法や状況が変更になった場合には、お電話・サービスご利用時・書面等 様々な方法でお知らせをしておりますが、ホームページでもお知らせする場合がございますので、可能な方はホームページも合わせてご確認を頂ければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

## お問い合わせ

**TEL:06-6310-7353**

<http://www.tatsugaike.jp>

吹田竜ヶ池ホーム

検索



## 障がい児相談支援

現在、摂津市と吹田市において92組のご家庭の支援を行っています。お子さまの年齢としては、2才児から高校3年生までのお子さまを受け持ち、子育ての悩みや将来の自立に向けて、ご家族に寄り添いながら日々ご相談をお受けしています。

## 放課後等デイサービス

現在、地域の学校や支援学校から20名のお子さまがご利用されています。一人ひとりの課題や興味などに合わせ、個別で取り組む『やってみようタイム』や、感触あそび、水あそび、マット運動などの小集団での活動を提供し、社会性やルールなどを学んでいける取り組みを行っています。



摂津市一津屋1丁目35-22

TEL : (06)4862-5922

FAX : (06)4862-5923

ホームページもぜひご覧ください

